



マチレット

やさし

子育て ガイドブック

令和6年度



野洲市商工会キャラクター
やよいちゃん



野洲市観光PRキャラクター
ドウタクくん

 野洲市

子育て
カレンダー

妊娠したら

赤ちゃんが
生まれたら

お子さんの
健康管理

おやこの健康
づくり事業

あそぼう！
でかけよう！

困ったときの
子育てサポート

保育園・
認定こども園・
小規模保育園・幼稚園

もうすぐ
小学校

保育士先輩ママ・
パパから子育て
アドバイス

虐待予防

どこに相談
すればいい？

子育てマップ

子どもの具合が
悪くなったら

はじめに

野洲市では「ゆたかな自然とところを、すべての子の育ちのために」を基本理念に、さまざまな年齢、状況に応じて、きめこまやかな支援を提供することにより、安心して子どもを生み育てることのできるまちづくりをめざしているところです。

「野洲市子育てガイドブック」は妊娠、出産、育児（乳幼児期から学童期まで）までの、子育てに関する情報をできるだけわかりやすく作成しました。特に初めて親になる方はその喜びとともに責任感や不安感も大きいかと思いますが、本冊子が、今後の子育ての道しるべとなり、日々活用していただけることを願っております。

野洲市健康福祉部

野洲市子育て支援センター



野洲市役所

〒520-2395 野洲市小篠原2100番地1

TEL: 077-587-1121

野洲市子育て支援センター

〒520-2315 野洲市辻町433番地1

TEL: 077-518-0830 FAX: 077-518-0831



※当冊子の著作権を侵害する行為（SNSやHPへの無断転載、デザインや文言の流用、複製物の商用利用等）は法律で禁じられています

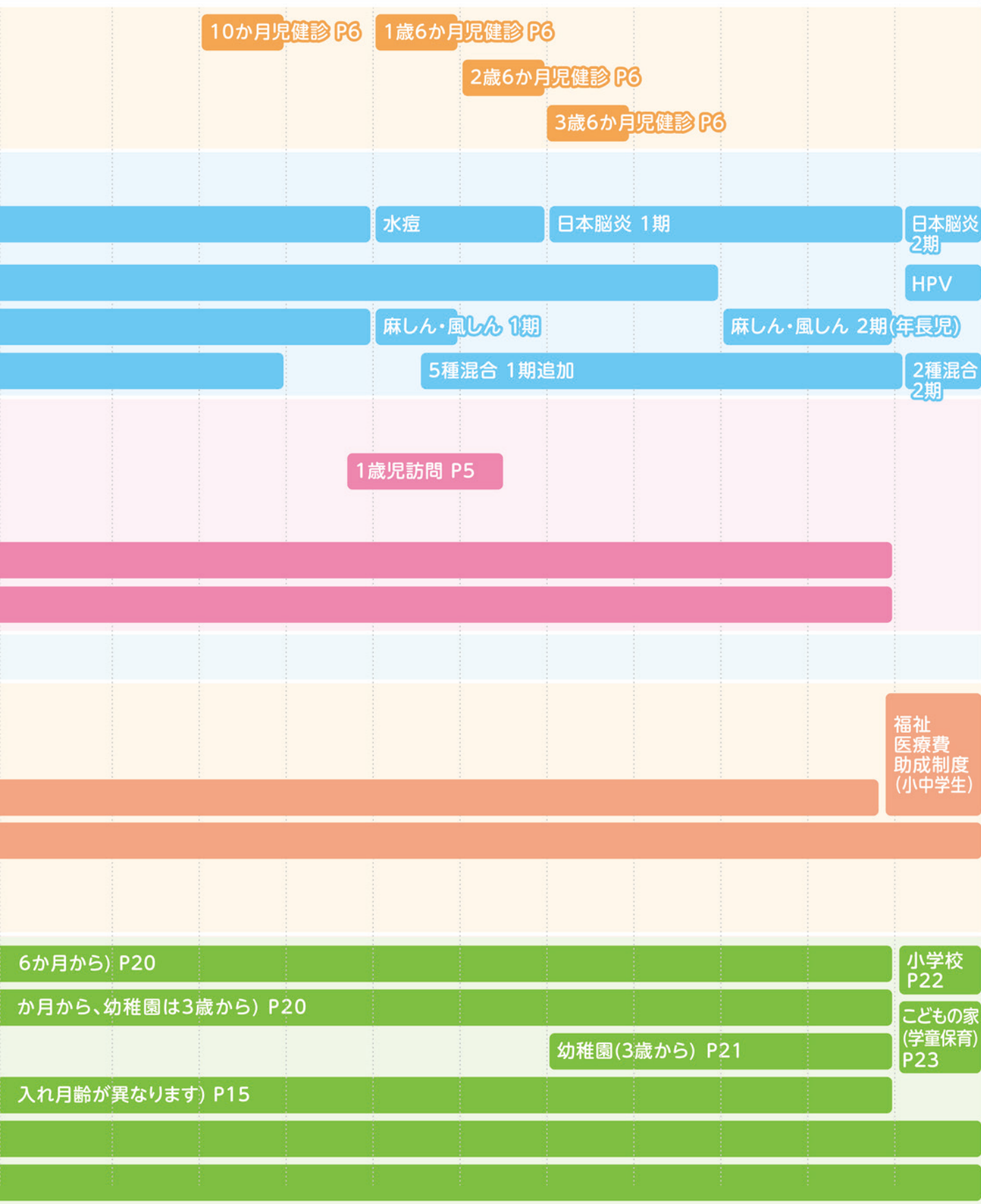
もくじ

■ 子育てカレンダー	2
■ 妊娠したら	4
■ 赤ちゃんが生まれたら	5
届出・訪問事業	
■ お子さんの健康管理	6
乳幼児健診・予防接種	
■ おやこの健康づくり事業	8
お父さんやお母さんの相談事業・けん診	
■ あそぼう!でかけよう!	9
子育て支援センター・学区子育て支援事業・園庭開放・ 図書館・子育てサークル	
■ 困ったときの子育てサポート	15
一時保育事業・子育て短期支援事業・病児保育事業・ ファミリーサポートセンター事業・ひとり親家庭などのお子さんのために・ お子さんの発達に不安や悩みをお持ちの方へ・障がいのあるお子さんのために	
■ 保育園・認定こども園・小規模保育園・幼稚園	20
■ もうすぐ小学校	22
小学校へ入学するとき・こどもの家(学童保育所)・地域こども教室	
■ 保育士、先輩ママ・パパからの子育てアドバイス	25
■ 虐待予防	28
■ どこに相談すればいい?	29
■ 子育てマップ	30
■ 子どもの具合が悪くなったら	32



子育てカレンダー

	妊娠	0か月	1か月	2か月	3か月	4か月	5か月	6か月	7か月
健診 P4,6	妊産婦健康診査 P4			4か月児健診 P6					
予防接種 P7				ロタウイルス					
				B型肝炎					
				小児用肺炎球菌					
							BCG		
				5種混合 1期					
相談 P4,5,8,9	妊婦相談・訪問 P4			赤ちゃん訪問 P5					
	妊産婦歯科相談 P4								
				子育て支援センター電話・個別相談 P9					
				すこやか相談(乳幼児個別相談) P8					
教室 P4	出産準備教室 P4								
届出 P4,5	母子健康手帳交付 P4			出生届 P5					
				子育て応援給付金 P5					
	出産応援給付金 P4			福祉医療費助成制度(乳幼児) P5					
	不育症治療費補助 P4			児童手当 P5					
就園・就学 P15,16 P20,21 P22,23						保育園(一部の私立園は3か月から・公立は6か月から)			
						こども園(保育園は6か月から)			
						一時保育・子育て短期支援(施設によって受ける)			
						病児保育 P16			
						ファミリー・サポート P16			
	妊娠	0か月	1か月	2か月	3か月	4か月	5か月	6か月	7か月



妊娠したら

市では、安心して出産を迎えていただくために、様々な支援を行っています。

種別	内容	実施場所	備考
母子健康手帳 交付	母子健康手帳をお渡しします。 その際、保健師または助産師が現在の体調や今後の生活などについて相談をお受けします。 母と子の健康管理手帳として、妊娠中の健診から出生後の乳幼児健診、予防接種歴を記録するものです。入園、入学時の健康診断の参考になります。	野洲市健康福祉センター	持ち物： マイナンバーカード、または通知カードと運転免許証等本人確認ができるもの。
妊産婦健康診査 受診券交付	妊産婦健康診査の費用助成があります。 (妊娠中の赤ちゃんの発育状況やお母さんの産前産後の心身の状況を確認するために、定期的に健診を受けましょう。)		受診券は母子健康手帳と同時に交付します。
出産応援給付金	妊娠届出後に妊婦1人当たり5万円を給付します。 妊娠届出の面談時に申請書等を配布します。		問い合わせは健康推進課までご連絡ください。
不育症治療費 補助事業	市が対象とする不育症治療および検査に要した費用の一部を補助します。(上限額あり)		
妊産婦 相談・訪問	妊産婦のこころやからだ、産後の育児などについて保健師・助産師が相談に応じます。	野洲市健康福祉センター および自宅など	
出産準備教室 (要予約)	妊娠中の過ごし方や食生活、出産準備、産後の生活、育児の準備等について、助産師・保健師を交えて情報交換したり、赤ちゃんのお風呂の入れ方(沐浴実習)などについて学ぶ教室です。	野洲市健康福祉センター	金曜日 利用希望される場合は、健康推進課までご連絡ください。
妊産婦個別 歯科相談 (要予約)	妊娠中の歯の健康や出産後の歯を守る生活習慣まで、歯科衛生士に相談ができます。		3か月に1回金曜日 9:30～11:00
産後ケア事業	市が委託する施設で宿泊や通所により、母子の健康相談、乳房の手当、授乳・沐浴指導、育児相談などを受けられます。(有料) 対象者は産後12か月未満の母子で、強い育児不安等で支援を必要とする人。保健師または助産師が利用希望者と面接し、市が利用可否を決定します。	市委託先施設	事業の詳細の問い合わせや利用希望される場合は、健康推進課までご連絡ください。

申込み・問合せ 野洲市健康福祉センター 健康推進課 辻町433-1
TEL : 077-588-1788 FAX : 077-586-3668



赤ちゃんが生まれたら

手続き・助成等について

赤ちゃんが生まれたら、いろいろな手続きがあります。助成が受けられるものもあります。

名称	内容	必要書類	問合せ
出生届	生まれた日を含めて14日以内にお子さんの本籍地か出生地または届出人の所在地の市区町村へ届出が必要。	・出生届書(出生証明書) ・母子健康手帳(後日でも可)	市民課
児童手当	日本国内に居住し、中学校卒業までの児童を養育している方に支給されます。出生の翌日から数えて15日以内に申請が必要。令和6年10月以降は高校生も支給対象となります。	申請者本人の ①口座がわかるもの(通帳等) ②健康保険証 ③個人番号が確認できるもの	子育て家庭支援課
福祉医療費助成制度(乳幼児)	未就学のお子さんの保険適用医療費の一部負担金を助成。	健康保険証、申請者の本人確認書類。扶養義務者(児童手当受給者もしくは主たる生計維持者)の個人番号が確認できるもの。	保険年金課
未熟児養育医療給付金	赤ちゃんの出生体重が2,000グラム以下または医師が入院を必要と認めた場合、養育医療費の一部を給付。	詳しくは、健康推進課へお問い合わせください。	健康推進課

出産育児一時金

被保険者や被扶養者である家族が出産した時の出産費として、ご加入の健康保険から出産育児一時金が支給されます。また、死産・流産・早産の場合も支給される場合があります。手続きについては、ご加入の健康保険組合または出産される医療機関にお問い合わせください。

訪問・相談等について

名称	内容	問合せ
赤ちゃん訪問	保健師または助産師が家庭訪問し、赤ちゃんの発育・発達、産後の健康相談・育児相談などをお受けします。里帰りする等で市外での訪問を希望する場合はお問い合わせください。	健康推進課
子育て応援給付金	赤ちゃん訪問後に対象児1人当たり5万円を給付します。赤ちゃん訪問時に申請書等を配布します。	
子育て家庭訪問事業(1歳児訪問)	1歳の誕生日を迎えられたお子さんのいる全家庭を対象に地域の民生委員・児童委員、主任児童委員が訪問し、赤ちゃんの健やかな成長と子育てを応援しています。子育てに関する心配ごとや悩みごとなど、気軽にお話してください。	家庭児童相談室
ブックスタート事業(平成28年4月以降生まれの赤ちゃん対象)	赤ちゃんのご家族が絵本を通して心ふれあうひとときを持っていたるように、4か月児健診時に2冊絵本をお贈りしています。	野洲図書館

問合せ

市民課	TEL : 077-587-6086	FAX : 077-586-3677
子育て家庭支援課	TEL : 077-587-6884	FAX : 077-586-2176
家庭児童相談室	TEL : 077-587-6140	FAX : 077-586-2176
保険年金課	TEL : 077-587-6081	FAX : 077-586-2177
健康推進課	TEL : 077-588-1788	FAX : 077-586-3668
野洲図書館	TEL : 077-586-0218	FAX : 077-587-5976



お子さんの健康管理

乳幼児健診について

お子さんの発育、健康状態や育児などを小児科医師、歯科医師、保健師、管理栄養士、歯科衛生士などと一緒に確認、相談できる機会です。

〈実施場所〉 野洲市健康福祉センター

〈日 時〉 「野洲市おやこの健康づくり事業のお知らせ」「広報やす」または野洲市ホームページをご覧ください。

問診票は野洲市ホームページからダウンロードの上、記入して持参してください。

(野洲市健康福祉センターにも設置しています。)

体調不良等で受診できない時は、健康推進課までご連絡ください。

健診名	受付時間	内容	持ち物
4か月児 健診	13:15~14:15	身体計測、問診、内科診察、 集団指導、相談(発達、育児、 栄養、歯など)	母子健康手帳、バスタオル、 問診票、筆記用具
10か月児 健診			
1歳6か月児 健診		身体計測、問診、内科診察、歯科 診察*、相談(発達、育児、栄養、 歯など)	母子健康手帳、バスタオル、 問診票、筆記用具 *口の中をきれいにしてお越しください。
2歳6か月児 健診	9:15~10:00	身体計測、問診、歯科診察*、 相談(発達、育児、栄養、歯など)、 フッ素塗布、ブラッシング指導	母子健康手帳、幼児用歯ブラシ、 バスタオル、問診票、筆記用具 *口の中をきれいにしてお越しください。
3歳6か月児 健診	13:15~14:15	身体計測、問診、内科診察、 歯科診察*、視力検査、屈折検査、 ささやき声検査、尿検査☆、 相談(発達、育児、栄養、歯など)、 ブラッシング指導	母子健康手帳、バスタオル、 ハンカチ、問診票、筆記用具 *口の中をきれいにしてお越しください。 ☆できるだけ朝一番に採った尿を未使用 の容器に入れてお持ちください。

予防接種について

生後2か月を過ぎたら、いろいろな予防接種を受けることができます。病気に対する抵抗力をつけましょう。

接種時の注意事項

- ・母子健康手帳・住所確認できるもの(保険証など)をご持参ください。
 - ・接種する予防接種の説明文及び注意事項をよく読み、効果や副反応など十分理解したうえで受けましょう。
 - ・当日の朝からお子さんの健康状態をよく観察し、普段と変わったところがないことをご確認ください。
 - ・お子さんの日頃の健康状態をよく知っている保護者が同伴してください。
- やむを得ない理由により、祖父母等が同伴する場合は、保護者の「定期予防接種委任状」が必要となります。
- 野洲市ホームページから様式をダウンロードしていただくか、健康推進課までお問い合わせください。

上記についての問合せ 健康推進課 TEL: 077-588-1788 FAX: 077-586-3668

定期予防接種一覧

予防接種名	接種をおすすめする年齢と接種方法			接種対象年齢 (無料で受けられる年齢)	接種回数
ロタウイルス 感染症	ロタリックス	どちらのワクチンも初回接種を生後2か月から出生14週6日までに行う (令和2年8月1日生まれ～対象)		出生6週から24週 (27日以上の間隔を開けて)	2回
	ロタテック			出生6週から32週 (27日以上の間隔を開けて)	3回
B型肝炎	生後2か月～9か月未満の間に、27日以上の間隔で2回接種、第1回目の接種から139日以上の間隔で3回目接種			生後1歳未満	3回
小児用肺炎球菌 (PCV15)	初回	3回	生後2か月～7か月未満の間に開始し、生後1歳までに27日以上の間隔で3回	生後2か月～5歳未満	4回
	追加	1回	生後1歳～1歳3か月の間に初回接種終了後60日以上の間隔で1回		
5種混合*1 (ジフテリア・百日せき 破傷風・ポリオ・Hib)	1期初回	3回	生後2か月～1歳の間に20日～56日の間隔で3回	生後2か月～7歳6か月未満	4回
	1期追加	1回	初回接種終了後、1年～1年6か月の間に1回		
BCG	生後5か月～8か月未満の間に1回			生後1歳未満	1回
MR混合 (麻しん・風しん)	1期	1回	生後1歳～2歳未満の間に1回	左記と同じ	2回
	2期	1回	5歳～7歳未満で小学校入学1年前の4月1日～入学する年の3月31日までの間に1回(年長児)	左記と同じ	
水痘	初回	1回	生後1歳～1歳3か月未満の間に1回	生後1歳～3歳未満	2回
	追加	1回	初回接種終了後、6～12か月の間に1回		
日本脳炎*2	1期初回	2回	3歳中に6日～28日の間隔で2回	生後6か月～7歳6か月未満	4回
	1期追加	1回	4歳中に1回(初回接種終了後、おおむね6か月以上の間隔を置いて)		
	2期	1回	9歳中に1回	9歳～13歳未満	
2種混合(DT) (ジフテリア・破傷風)	2期	1回	11歳中に1回	11歳～13歳未満	1回
ヒトパピローマウイルス ワクチン(HPV)*3	サーバリックス	3回	中学1年生の間に1か月の間隔を置いて2回 第1回目の接種から6か月の間隔を置いて1回	小学6年生～ 高校1年生の女子	3回
	ガーダシル	3回	中学1年生の間に2か月の間隔を置いて2回 第1回目の接種から6か月の間隔を置いて1回		3回
	シルガード9				

*1 5種混合について

令和6年度4月1日から、4種混合(ジフテリア・百日せき・破傷風・ポリオ)にHibワクチンを加えた5種混合ワクチンの接種が開始になります。

*2 日本脳炎予防接種について

平成7年4月2日～平成19年4月1日までに生まれた方は、20歳になるまでの間、計4回の接種が完了していない回数分を公費(無料)で接種できます。

*3 ヒトパピローマウイルスワクチン(HPV)について

令和4年度～令和6年度に限り、平成9年4月2日生まれ～平成20年4月1日生まれまでの女子は無料接種の対象となります。

実施医療機関(要予約)について

- ①野洲市内の実施医療機関・「おやこの健康づくり事業のお知らせ」または、野洲市ホームページをご覧ください。
- ②守山・草津・栗東市内の実施医療機関
- ③上記以外の県内実施医療機関

(事前に健康推進課で申請手続きが必要です。)

詳しくは、健康推進課までお問い合わせいただくか、右記二次元コードから申請してください。 [オンライン申請はこちら▶](#)

☆医療機関によって接種できる予防接種の種類が異なります。事前に医療機関または健康推進課までお問い合わせください。

※県外で定期予防接種を接種された方に対して接種費用助成(上限額あり)があります。

詳細は健康推進課(077-588-1788)までお問い合わせください。



おやこの健康づくり事業

おやこの健康づくりのためにサロンや教室、相談などを実施しています。

事業名	対象	内容	実施場所	時間
すこやか相談 (乳幼児個別相談) (要予約)	乳幼児と その保護者	身長・体重測定、育児相談 育児の心配なこと、乳幼児の成長発達、離乳食に関する相談など	野洲市健康 福祉センター	月3回 (水曜日・金曜日) 9:30～11:00

お父さんやお母さんの健康相談・けん診

健康のための相談事業

事業名	内容	実施場所	時間
心とからだの 健康相談 (要予約)	保健師・管理栄養士・精神保健福祉士が心とからだの個別相談をお受けします。 卒煙(禁煙)相談もお受けします。	野洲市健康 福祉センター	金曜日 13:30～16:00 電話相談は随時 お受けします。

けん診は、早期発見や早期治療につながります。

事業名	対象者	内容	受診料	実施場所
子宮頸がん検診	20歳以上の女性	視診、内診、子宮頸部細胞診	*1,800円	県内委託医療 機関
生活習慣病健診	18歳以上39歳 以下の希望者	問診・診察・身体測定・血圧測定・ 血液検査・尿検査 希望者は健康推進課までお申し込み後、 必要書類をお渡しします。	*2,500円	野洲市・ 守山市内 委託医療機関

☆40歳以上の方が受けられる他のがん検診もあります。詳しくは野洲市ホームページをご覧ください。

*受診料:生活保護世帯または住民税非課税世帯の人は、受診する2週間前までに健康推進課で手続きをしていただくと受診料が免除となります。申請者と受診者が異なる場合は印鑑をご持参ください。

*詳しくは、「野洲市おやこの健康づくり事業のお知らせ」「野洲市おとなの健康増進事業のお知らせ」「野洲市がん検診のお知らせ」「広報やす」または、野洲市ホームページをご覧ください。



その他

事業名	対象	内容	備考
おとなの風しん 予防接種費用助成	・妊娠を希望する女性とその配偶者などで 抗体検査により風しんの抗体価が低い人 ・風しんの抗体価の低い妊婦の配偶者など で抗体検査により風しんの抗体価の低い人	接種費用の7割 (上限7,000円) ただし、生活保護世帯は 全額助成。	*抗体検査、対象者、 申請方法等は健康 推進課までお問い合わせください。

*抗体検査は、滋賀県の助成が受けられます。

詳しくは滋賀県健康医療福祉部感染症対策課へ TEL: 077-528-3632

問合せ・予約 健康推進課 TEL: 077-588-1788 FAX: 077-586-3668

あそぼう!でかけよう!

子育て支援センター

市内在宅乳幼児と、保護者が安心して過ごし『遊び』『出会い』『交流』『相談』の場となるように開設しています。市内3か所の子育て支援センターは、どこでも利用できます。

※子育て支援センターには常駐のスタッフ(保育士)がいますので、子育ての情報がほしいときや、遊び方や気になることなど気軽にお尋ねください。また、スタッフの方からも声をかけさせていただきます。

※最新の情報は、「広報やす」・各支援センター発行の「おたより」・「野洲市ホームページ」などでご確認ください。おたよりは、保育園・幼稚園・こども園・コミセンなどに置いています。

野洲市子育て支援センター

種類	内容	開催日時
にこにこ広場 常設広場 時間内、自由に利用できます。	すべり台やトランポリン、ジャングルジムで身体を動かせるコーナーや、ままごとコーナー、赤ちゃんのコーナーがあります。最後に絵本やふれあい遊びの時間があります。	月～金曜日 9:30～12:00 13:00～16:30
あつまれ広場	誕生会は、手作りカードのプレゼントや簡単製作など楽しい催しをします。双子・三つ子の会は交流や季節の遊びをします。	誕生会:月1回 双子・三つ子の会:年3回程度
子育て支援講座	ベビーマッサージ、リズム遊び、ヨガ、運動遊び、ミュージック・ケア、ベビートミック、バランスボールエクササイズなど。	月曜日 10:30～11:30 木曜日 13:30～14:30
子育て相談	心配なこと、ちょっと気になることも子育てに関する事は1人で抱え込まないことが大切です。電話相談や個別相談もいたします。	月～金曜日 9:30～16:30 広場利用時に相談できます。
くるくるバザー	ベビー&子どもグッズの無料の交換会です。	不定期 年3回程度

問合せ 野洲市子育て支援センター

野洲市健康福祉センター3階 辻町433-1 TEL: 077-518-0830 FAX: 077-518-0831



あそぼう!でかけよう!

子育て支援コンシェルジュ

子育て家庭を応援する“子育て支援コンシェルジュ”が野洲市子育て支援センターに配置されています。

地域の子育て支援サービスの把握に努め地域全体で子育てがサポートできるようにアドバイスなどをします。

気軽にご相談ください。秘密は厳守いたします。

種類	内容	開催日時
子育て広場 常設広場 時間内、自由に利用できます。	プレイルームと園庭で遊べます。毎月わくわく遊びを設定し、様々な遊びを楽しめます。	月～金曜日 9:30～16:00 土曜日不定期で開所。
子育てサロン	0歳～2歳児のお子さんと保護者の方で、製作したり、お話をしながら交流してもらおう場です。	毎月1回不定期開催。毎月発行のげんきっこに詳細記載。
子育て相談	どんなことでもお気軽に相談してください。要望があれば個別の時間を設けます。事前に電話等でご相談ください。随時受付しています。	月～金曜日 土曜日不定期 9:30～16:00
園庭開放	子育て広場と同様に利用できます。たくさんの緑と砂場等がある園庭です。きたの保育園のお友だちも一緒にあそびましょう。	月～金曜日 土曜日不定期 9:30～16:00
食事 お悩み相談	併設の保育園の調理師が個別で話を聞き、アドバイスやレシピの紹介をします。 離乳食、アレルギー除去食、好き嫌い、あまり噛まない等々、ご相談ください。	不定期開催。

※ブログをしています。「きたの子育て支援センター」→「メニュー」→「ブログ」で検索してください。



問合せ きたの子育て支援センター
市三宅242-1（きたの保育園併設）
TEL：077-518-1866 FAX：077-587-6226



種類	内容	開催日時
フレンド広場 常設広場 時間内、自由に利用できます。	親子で自由に遊べる広場です。お友だちと一緒に遊べる玩具も用意しています。	月～金曜日 (ミックスクラブがない日) 午前10:00～12:00 午後12:00～16:00
ミックスクラブ	テーマや行事に沿った遊びを行います。製作をしたり、お誕生会など楽しく参加交流していただけます。	「あやめフレンド」や「広報やす」でお知らせしています。
支援センター 砂場開放	砂場を開放します。遊び方は自由です。汚れてもよい服装で利用ください。	フレンド広場開催日と同じ。
かえっこバザー	まだ着られる服などを提供したり、もらったりします。	年間5回程度 詳しい日程はお問い合わせください。
子育て相談	小さなことでも1人で抱え込まないでご相談ください。電話相談・個別面談等でお話をお伺いします。随時受け付けています。	月～金曜日 10:00～16:00

問合せ

あやめ子育て支援センター

吉地1219 (あやめ保育所よしじ分園併設) TEL・FAX: 077-589-2928



学区子育て支援事業

お住まいの小学校区の方との出会いや、ふれあいの場となっています。季節を感じたり、親子のふれあいを楽しんだりできる遊びや催し物があります。催しやその月の会場など詳しいことは、毎月のおたよりで紹介されます。

学区	名称	時間	会場
中主	ルンルンおやこ広場	10:00～11:00	コミセンなかさと コミセンひょうず 他
野洲	わくわく親子ひろば	10:00～11:00	野洲文化小劇場 駅前自治会館 他
三上	さくらんぼクラブ	10:00～11:15	コミセンみかみ 他
北野	きたのっ子ひろば	10:00～11:00	コミセンきたの 他
祇王	ぽかぽか広場	10:00～11:00	コミセンぎおう 他
篠原	篠っこおやこひろば	10:00～11:00	コミセンしのはら 他

学区によって、参加費として保険料:1人30円が必要です。

開始時間は10:00からですが、9:30から玩具などで自由に遊べます。毎月のおたよりは、各コミセン、子育て支援センターにもあります。

問合せ 各学区民生委員・児童委員
野洲市子育て支援センター TEL: 077-518-0830 FAX: 077-518-0831

園庭開放

市内の幼稚園・保育園・こども園では、在宅(未就園)のお子さんとその保護者が、戸外遊びを経験できる場所として園庭開放をしています。

園	開放日	時間	問合せ
中主幼稚園	水・金曜日	15:00～16:00	077-589-2232
野洲幼稚園	幼稚園開園日	15:00～16:00	077-587-1265
祇王幼稚園	火・水曜日	15:00～16:00	077-588-2737
北野幼稚園	幼稚園開園日	15:00～16:00	077-587-5332
三上こども園	6月からの水曜日	10:00～12:00	077-588-2672
篠原こども園	6月からの水曜日	10:00～12:00	077-588-4907
さくらばさまこども園	6月からの水曜日	10:00～12:00	077-588-0295
ゆきはたこども園	6月からの水曜日	10:00～12:00	077-588-3690
野洲第三保育園	火曜日	10:00～12:00	077-586-0140
きたの保育園	月曜日～土曜日	10:00～16:00	077-518-1866
しみんふくし保育の家竹が丘	月・水曜日	10:00～12:00	077-586-2431

- ★ 利用の受付は、園の職員室で行っています。子育て相談は随時受け付けます。
- ★ 事故防止のため、お子さんのそばで一緒に遊んでください。けが等については、保護者の責任のもとでお願いします。
- ★ 年度によっては、諸事情により開放日・時間等が変更になる場合があります。

図書館

絵本やお話は、親子の時間をゆたかにしてくれます。親子で楽しい時間をお過ごしください。

〈利用時間〉 野洲図書館本館…10:00～18:00

【休館日】月曜日、祝日(土日以外)、第1木曜日、年末年始、特別整理休館日

中主分館……………10:00～17:15【休館日】本館と同じ

野洲市に住んでいる人なら、赤ちゃんから図書館の利用カードをつくることができます。

一人何冊でも、3週間借りられます。

絵本、育児、離乳食、家庭の医学、くらしなど、さまざまな本や雑誌がおいであります。

読みたい本が見つからないときは、予約していただくことで、本を用意してご連絡します。

本館には授乳室やベビーカーもご用意しています。

おはなし会を行っています。

絵本やお話に親しめるように、図書館ではさまざまなお話会を行っています。

名称	内容	対象	時間	場所
ちっちゃな おはなしの森	親子で楽しめる おはなし	0～3歳くらい	第2木曜日 11:00～(20分くらい)	本館 おはなしコーナー
ちっちゃな おはなしの森in中主		0～3歳くらい	第4木曜日 11:00～(20分くらい)	中主分館
おはなしの森	絵本や紙芝居	3歳くらいから	毎週日曜日 10:30～(30分くらい)	本館 おはなしコーナー

※開催時間・場所等は変更になることもあります。最新の情報は、図書館ホームページをご覧ください。

※このほか、図書館の催しものの情報は「広報やす」、「としょかんだより」、図書館ホームページなどでお知らせします。

読みたい本は、予約やリクエストができます。

読みたい本があるときは、貸し出しの「予約」ができます。

野洲図書館にない本も「リクエスト」として、新規に購入したり、ほかの図書館から取り寄せたりしてご提供します。

図書館ホームページで「メールアドレス」「パスワード」を登録していただくと、オンラインでも予約申し込みができます。

リクエストは図書館カウンターでお申込みください。

本は、図書館(本館)、中主分館、予約本受取ボックス(野洲駅)でお借りいただけます。

※予約本受取ボックス…野洲駅自由通路で予約した本を受け取ることができます(24時間対応)。

問合せ 野洲図書館本館 辻町410 TEL: 077-586-0218 FAX: 077-587-5976
中主分館 西河原2400 TEL・FAX: 077-589-3382

H P <https://www.lics-saas.nexs-service.jp/yasu/>



子育てサークル

子育て中の保護者が集まり、みんなで楽しく子育てしていきましょう。

*参加するために事前の問い合わせ等が必要な場合があります。

詳しいことは、直接または野洲市子育て支援センターまでお問い合わせください。

サークル名 ▶ パンダクラブ

活動場所 サニーフレスト野洲集会室

活動日と時間 第4金曜日 10:00～15:00 ※12月は別に予定(参加費100円)

対象年齢 未就園児の親子・OB 代表者名(連絡先)..... やぎ TEL:090-1957-8698

活動内容 季節にあわせたクラフト作りやおしゃべりが楽しい情報交換の場所です。

サークル名 ▶ 親子英語サークル Honey

活動場所 野洲図書館 活動日と時間 月1回(土曜日または日曜日) 10:15～11:00

対象年齢 親子で楽しめる方ならどなたでも

代表者名(連絡先)..... こんどう メール:honey_english_yasu@yahoo.co.jp

活動内容 日本人講師による英語の絵本読み聞かせや手遊び歌、ダンスや工作などのアクティビティをしています。親子で楽しく英語に慣れ親しみましょう。

サークル名 ▶ silks 倶楽部

活動場所 silksサロン、古民家silkのおうち、図書館ホール

活動日と時間 月数回 10:00～14:00(出入り自由) 対象年齢 子育て親子(親のみもOK)

代表者名(連絡先)..... やまもと TEL:090-5967-4991 メール:usako.pon30@gmail.com

活動内容 「親子で楽しみたい。」「子育ての悩み聞いてほしい。」「ママ友ほしい。」ゆる～く活動しているので気楽に一度参加待ってます。

サークル名 ▶ 子育て団体HugBaby野洲

活動場所 野洲図書館、市内コミセン、教育機関、高齢者施設 など

活動日と時間 不定期、開催によって異なる 対象年齢 主に未就園児の親子

代表者名(連絡先)..... とくら メール:hugbaby.info@gmail.com

活動内容 子育て中だからこそできるボランティア活動です。教育機関や高齢者施設を訪問します。また、子育て世代がつながる場所作りとしておしゃべり会やリユース会、子育て講座を開催しています。



サークル名 ▶ mama link salon

活動場所 野洲図書館 活動日と時間 月数回 午前中

対象年齢 主に未就園児の親子

代表者名(連絡先)..... こばやし メール:mamalinksalon@gmail.com

活動内容 「子育てをみんなで楽しく!」をテーマに、おでかけのきっかけや、ママのリフレッシュになるようなイベントを開催しています。親子のふれあいや子ども同士の交流を楽しみましょう。



サークル名 ▶ ダンサーズレイク

活動場所 野洲図書館ホール、シライシアター野洲 活動日と時間 月1回(不定期)午前中

対象年齢 どなたでも 代表者名(連絡先)..... こにし メール:ring.night1029@gmail.com

活動内容 パパママの運動不足、ストレス解消にダンスエクササイズを行っています。

お子さん連れで参加できます。親子ダンス発表会に向けた練習も行っています。

サークル名 ▶ ふたご・みつごのよつば会

活動場所 野洲図書館 活動日と時間 月1回(土曜または日曜日)午前中

対象年齢 ふたご・みつごのご家族ならどなたでも

代表者名(連絡先)..... たなか メール:yotsubakai2535@gmail.com

活動内容 ふたご・みつごの家族が集まって、おしゃべり会をしています。多胎育児ならではのお話、しませんか?

困ったときの子育てサポート

一時保育事業

野洲市内では、未就園乳幼児の一時保育(有料)を実施しています。育児疲れ、短時間の就労、家族の冠婚葬祭、病気など保護者に代わって幼児の保育が必要なときにご利用いただけます。

施設名	対象年齢	保育時間	その他
しみんふくし 保育の家竹が丘	生後4か月から	8:00～18:00まで 18:00以降：お泊り保育利用希望の方はご相談ください	登録制 面接 説明が必要
しみんふくし 保育の家北野	生後4か月から	月曜～土曜日 8:00～18:00まで	登録制 面接 説明が必要
きたの保育園	1歳から 1日6名程度 0歳児は相談	平日のみ 半日：9:00～13:00 1日：9:00～16:00	登録制 面接 慣らし保育が必要
野洲優愛保育園モンチ	生後6か月ごろから	平日のみ 9:00～16:00	登録制・面接 慣らし保育が必要
TAMランド野洲駅前園	生後6か月から	平日のみ 8:30～16:30(前後延長可)	事前申し込みが必要

*手続き、利用料等については、園によって異なります。直接園にお問い合わせください。

問合せ	しみんふくし保育の家竹が丘	竹ヶ丘4番18号	TEL：077-586-2431
	しみんふくし保育の家北野	北野1丁目22番17号	TEL：077-596-3382
	きたの保育園	市三宅242番地1	TEL：077-518-1866
	野洲優愛保育園モンチ	小篠原2192番地2グランブルー野洲Ⅱ101号	TEL：077-586-1038
	TAMランド野洲駅前園	北野1丁目13番20号三甲ビル1F	TEL：077-599-1730

野洲市子育て短期支援事業

保護者の病気や育児疲れ、育児不安、仕事などの理由により、家庭で児童を養育することが一時的に困難となった場合に、市と契約を締結している児童養護施設等で養育を行います。

名称	対象	利用時間
短期入所生活援助 (ショートステイ)事業	下記の①から⑥の理由により、1人以上の保護者が児童を養育することが一時的に困難な家庭 ①疾病または負傷 ②育児を原因として身体または精神を疲労 ③妊娠中または出産後間もない ④同居の親族の看護、介護 ⑤冠婚葬祭、転勤、出張、公的行事に参加 ⑥災害の復旧に当たっている	連続7日以内。ただし、市が必要と認めるときは、必要最小限の範囲で、その期間を延長することができます。(利用中の通園・通学については要相談)
夜間養護等 (トワイライトステイ)事業	仕事などの理由により平日の夜間または休日に保護者が不在となるため、児童を養育することが一時的に困難となる家庭	平日：17:00～22:00 (引続き宿泊を伴う場合に限り翌日の9:00まで利用可) 休日：9:00～17:00

*児童の健康状態や施設側の入所状況により、受入できないことがあります。

*利用3日前までに手続きを必要とします(原則)。施設までの送迎が必要です。

*手続き、利用料金、利用者準備物等につきましてはお問い合わせください。

問合せ 家庭児童相談室 TEL：077-587-6140 FAX：077-586-2176

病児保育事業

お子さんが病気やケガのために登園・登校などができないときに、仕事などで多忙な保護者の代わりに専用の保育施設でお子さんの保育を行います。

施設名		利用対象	定員	ご利用時間	月	火	水	木	金
病児保育室とう太 (うえだこどもクリニック内)		生後6か月～小学6年生 (市内在住又は保護者が 市内在勤者)	8名	8:30～17:30	○	○	○	○	○
				延長 17:30～19:00	○	○	○	×	○
				※土曜・日曜・祝日・閉園日はご利用いただけません					
利用料金			予約方法						
市内在住	生活保護世帯等	無料	利用前日に医院にて診察・予約。 または、利用前日の20:00～翌朝8:00まで インターネット(下記アドレス・二次元コード) にて仮予約可能 http://ssc2.doctorqube.com/ueda-kodomo/						
	非課税世帯	500円/回							
	上記以外の世帯	1,000円/回							
市内在住(市内在勤者のみ)		2,000円/回							
延長料金(17:30～)		500円/30分							





問合せ 病児保育室とう太 小篠原869番地1
 TEL: 077-596-3751 <http://ueda-kodomo.jp/>
 こども課 TEL: 077-587-6052

ファミリーサポートセンター事業

子育ての手伝いをしてほしい人(おねがい会員)と、お手伝いしたい人(まかせて会員)が会員となってお互いに助け合う会員組織です。まず、会員の登録をして、お手伝いが欲しいときに、ファミリー・サポート・センターにご相談ください。

こんなときに利用できます

- ★保育園・幼稚園・こども園の送り迎えに行けないとき
 - ★保育園・幼稚園・こども園の登園前や降園後にお子さんを預かってほしいとき
 - ★学校の放課後や学童保育所終了後に、お子さんを預かってほしいとき
 - ★保護者の体の調子がよくないとき
 - ★乳幼児・児童を連れて出かけにくいとき(病院・参観日・冠婚葬祭など)
 - ★保護者がリフレッシュしたいとき(買い物、美容院など)
 - ★その他にもお気軽にご相談ください。
- *宿泊はできません。

援助活動の料金は?

基本時間 月～金 7:00～19:00	1時間あたり 700円
基本時間以外の時間および土・日・祝日	1時間あたり 800円
年末年始(12/29～1/3)	1時間あたり 1,000円

- ★車を使用した送迎(ガソリン代)や食事・ミルク、おやつ、オムツ等負担があった場合は実費が必要になります。

利用の流れ

- 1 会員登録(おねがい・まかせて)
- 2 会員紹介
- 3 事前打ち合わせ
- 4 援助の依頼
- 5 報酬・援助のやり取り

おねがい会員

市内居住、または勤務している方で、おおむね生後3か月から12歳までのお子さんを育てている方

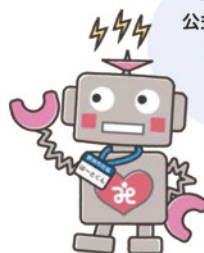
まかせて会員

市内居住、または勤務している方で、子育ての援助活動ができる20歳以上の方(資格の有無は問いません)

問合せ 野洲市ファミリー・サポート・センター(野洲市社会福祉協議会)
 西河原2400(北部合同庁舎2階) TEL: 077-589-5960



野洲市社会福祉協議会
 公式マスコットキャラクター
 「はーとくん」です。
 子育てのこと等、
 ご相談ください。



ひとり親家庭などのお子さんのために

ひとり親家庭とは、離婚、未婚、死別等様々な事情により、父または母の片方いずれかが子どもを育てている家庭です。また、父母にかわって子どもを育てている家庭、父または母が重度の障がいの状態にある子どもの家庭についても、下記の手当などが受けられる場合があります。手続きなど詳細については、問合せ先までご確認ください。

種別	内容	問合せ
福祉医療費助成制度 (母子・父子家庭)	保険適用医療費の一部負担金を助成します。母子・父子家庭であることの証明が必要です。(所得制限などの条件があります)	保険年金課
児童扶養手当	児童が、18歳到達の年度末まで手当が支給されます。 所得制限などの条件があります。	子育て家庭支援課
JR通勤定期乗車券 特別割引制度	児童扶養手当受給世帯に対するJRにおける通勤用定期乗車券の割引があります。(割引には条件があります)	
母子父子家庭児童 入学等支度金	母子家庭・父子家庭・父母のいない家庭で市町村民税非課税世帯に支給します。(小学校入学、中学校入学・卒業時)	
母子・父子自立支援 プログラム策定	プログラム策定員とハローワークのコーディネーターが連携して、個々の状況に応じた就職支援を行います。	
母子家庭等自立支援 教育訓練給付金事業 (事前相談要)	児童扶養手当を受給または、同様の所得水準にあるひとり親家庭の父母を対象に、指定した職業能力開発講座を受講した場合は受講料の一部を支給します。(雇用保険加入期間等の要件があります)	
母子家庭等高等職業訓練 促進給付金事業 (事前相談要)	児童扶養手当を受給または、同様の所得水準にあるひとり親家庭の父母を対象に看護師、介護福祉士、保育士、理学療法士、作業療法士などの資格取得の養成機関において修業されている場合、生活資金の一部を支給します。(支給期間等の要件があります)	
資金貸付制度	子どもの就学資金、就学支度資金の貸付制度や就職支度資金、技能習得資金などもあります。貸付けには諸条件があります。	
ひとり親家庭等 日常生活支援事業	一時的な病気などでお困りの時、家庭生活支援員を派遣して家事や児童の世話などのお手伝いをします。 ※前年の所得が一定以上の場合、費用負担あり。	
ひとり親控除	ひとり親家庭の方は「ひとり親控除」の税の軽減措置があります。 (所得要件・扶養要件があります)	税務納税課

お困りのときは、ご相談ください

母子父子自立支援員・母子父子自立支援プログラム策定員やひとり親家庭福祉推進員が、ご相談をお受けします。事前に子育て家庭支援課までお電話ください。

問合せ	保険年金課	TEL: 077-587-6081	FAX: 077-586-2177
	子育て家庭支援課	TEL: 077-587-6884	FAX: 077-586-2176
	税務納税課	TEL: 077-587-6040	FAX: 077-587-2439

お子さんの発達に不安や悩みをお持ちの方へ(発達支援センター)

野洲市発達支援センターでは、発達がゆっくり、ことばが遅い、心身の障がいなどがあるために支援を必要とするお子さんや、そのご家族の方の相談に応じています。まずは、発達支援センターにお電話ください。

こんな心配はありませんか？

- 発達がゆっくり、ことばが遅い ● 視線が合いにくい
- よく動く、落ち着きがない ● すぐにかんしゃくをおこす
- 友だちとうまく遊べない ● 先生の話が理解しにくい

名称	内容
相談・支援	必要に応じて関係課・機関と連携しながら、日常生活、発達などの様々なご相談に応じます。
巡回発達相談	地域にある、保育園、幼稚園、こども園、小中学校などを訪問し、本人や家族・支援者に対して発達相談を実施します。
おやこ教室	発達相談後、継続的な経過観察の必要な就園前の子どもとその保護者に対して、集団での遊び場を提供し、子育てのアドバイスを行うなど、親子で通う教室です。
療育教室 (にこにこ教室)	児童福祉法に基づき、0歳から就学前の療育の必要な子どもとその保護者に対して、発達上の課題や育児の困難さについて、保護者と共に考え、子どもの健やかな成長を支援していくための親子で通う教室です。
ことばの教室	お子さんの「ことば」に関して、気になること、心配なことについて、保護者の相談とお子さんへの指導を行っています。

問合せ 野洲市発達支援センター TEL:077-587-0033 FAX:077-587-2004



障がいのあるお子さんのために

心身に障がいのあるお子さんとその家族に対して、様々な支援を行っています。障がいの程度によって、受けられる支援の内容が異なる場合がありますので、手続きなど詳しくは下記問い合わせ先にご確認ください。

名称	内容	問合せ
手帳の交付	身体障害者手帳 身体に障がいのある人が、障害福祉サービスを受けやすくするための手帳です。	障がい福祉課
	療育手帳 知的に障がいのある人が、一貫した療育・援護を受けやすくするための手帳です。	
	精神障害者保健福祉手帳 精神に障がいのある人が、各種のサービスを利用するために必要な手帳です。	
手当の給付	障害児福祉手当 20歳未満の重度心身障がい児(者)で、日常生活が著しく制限され、常時介護を必要とする状態にある在宅で生活している人に対して支給します。 (所得制限あり)	障がい福祉課
	特別児童扶養手当 20歳未満の、身体又は精神に中度以上の障がい児(者)を在宅で養育している人に対して支給します。 (所得制限あり)	
福祉用具(例)	日常生活用具の給付(紙おむつなど) 在宅障がい児(者)の、日常生活の便宜を図るために日常生活用具を給付します。(障がい種別制限あり、一部自己負担あり)	障がい福祉課
	補装具の給付・修理(車いすなど) 身体の失われた機能を補って生活しやすくするために必要な用具を給付し、又は修理します。(障がい種別制限あり、一部自己負担あり)	
障害福祉サービス(例)	放課後等デイサービス 就学中のお子さんの、放課後や長期休暇期間に過ごす居場所を提供し、生活能力の向上や社会との交流を図ることができるよう指導及び訓練を行います。(利用者負担金あり)	
	日中一時支援事業 お子さんを昼間一時的に預かることにより、家族の就労と日常的な介護からの一時的な休息(レスパイト)を目的としています。(利用者負担金あり)	
福祉医療費助成制度(重度障害児・精神障害児)		保険年金課
障がいのある人(障がいの程度により条件あり)を対象に保険適用医療費の一部負担金について助成します。		

問合せ

障がい福祉課

障がい福祉課地域生活支援室

保険年金課

TEL : 077-587-6087

TEL : 077-587-6169

TEL : 077-587-6081

FAX : 077-586-2176

FAX : 077-586-2176

FAX : 077-586-2177

保育園・認定こども園・小規模保育園・幼稚園

保育園	認定こども園
0歳児から5歳児までの保育を必要とする乳幼児を対象に、養護と教育を保障し、豊かな人間性を持つ子どもを育成します。	同じ施設に保育園と幼稚園を併設し、一体的に運営されています。3歳以上児は保育園と幼稚園の子どもが同じクラスと一緒に生活をします。
小規模保育園	幼稚園
0歳児から2歳児までの保育を必要とする乳幼児を対象に、養護と教育を保障し、豊かな人間性を持つ子どもを育成します。	3歳児から5歳児までの幼児を対象とし、幼児期に相応しい生活や遊びを通して、心情、意欲、態度を培い、小学校以降の学びに向かう力や人間性を育てることを目的としています。

保育園等の入園について

- 〈利用基準〉 保育園・こども園(保育園部)・小規模保育園を利用できるのは、子どもの保護者が、就労・出産・介護などで子どもを保育できない場合です。詳しくは、こども課に問い合わせください。
- 〈入園申し込み〉 新年度一斉申し込みは前年の9月～10月ごろに行う予定です。一斉申し込み以降の入所申し込みを行う場合は、こども課へお問い合わせください。

市内保育所(園)一覧

	名称	所在地	電話番号	備考
公立	ゆきはたこども園(保育園部)	行畑1丁目2番25号	077-588-3690	生後6か月から就学まで
	さくらばさまこども園(保育園部)	小篠原200番地	077-588-0295	
	篠原こども園(保育園部)	大篠原1414番地2	077-588-4907	
	野洲第三保育園	小篠原1977番地1	077-586-0140	
	三上こども園(保育園部)	三上134番地	077-588-2672	
私立	祇王明照保育園	永原674番地	077-587-0243	生後6か月から就学まで
	あやめ保育所	本園	小比江565番地1	生後6か月から就学まで
		よしじ分園	吉地1218番地	
		こしのはら分園	小篠原1091番地	
	きたの保育園	市三宅242番地1	077-518-1866	生後3か月から就学まで
	しみんふくし保育の家竹が丘	竹ヶ丘4番18号	077-586-2431	生後4か月から就学まで
	認定こども園 野洲優愛保育園モンチ	小篠原2192番地2 グラン・ブルー野洲Ⅱ101号	077-586-1038	生後4か月から就学まで
	小規模保育園 TAMランド野洲駅前園	北野1丁目13番20号 三甲ビル1F	077-599-1730	生後6か月から 2歳児まで
	小規模保育園 サンライズキッズ保育園野洲園	栄5番5号	050-5807-2406	生後4か月から 2歳児まで
	小規模保育園 しみんふくし保育の家北野	北野1丁目22番17号	077-596-3382	生後4か月から 2歳児まで
	小規模保育園 みらいみかみやま保育園	大畑9番9号	077-598-5722	生後6か月から 2歳児まで

幼稚園入園について

入園申し込み

新年度4月入園の申し込みは前年の9月～10月ごろに行う予定です。入園希望園で受付をします。詳しくは、「広報やす」・「野洲市ホームページ」をご覧ください。

小学校区		名称	所在地	電話番号
公立	野洲小学校区	野洲幼稚園	小篠原2142番地25	077-587-1265
		ゆきはたこども園(幼稚園部)	行畑1丁目2番25号	077-588-3690
		さくらばさまこども園(幼稚園部)	小篠原200番地	077-588-0295
	三上小学校区	三上こども園(幼稚園部)	三上134番地	077-588-2672
	祇王小学校区	祇王幼稚園	永原474番地	077-588-2737
	北野小学校区	北野幼稚園	市三宅248番地	077-587-5332
	篠原小学校区	篠原こども園(幼稚園部)	大篠原1414番地2	077-588-4907
	中主小学校区	中主幼稚園	吉地1120番地1	077-589-2232
私立	全校区	認定こども園 野洲優愛保育園モンチ	小篠原2192番地2 グランブルー野洲Ⅱ101号	077-586-1038

野洲市立幼稚園保育時間

	3歳児	4・5歳児
4・5月	9:00～11:30 降園 給食 無	9:00～14:00 降園 給食 有
6～9月	9:00～13:30 降園 給食 有	
10～3月	9:00～14:00 降園 給食 有	

*こども園幼稚園部の3歳児については、6月以降の降園時間は14:00となります。

*中主幼稚園は通園バス利用の場合、降園時間が多少異なります。

*駐車場等の都合で園によって降園時間が多少異なる場合があります。

*行事等により変更となる場合があります。(各園より事前に連絡します。)

*私立園につきましては、直接園にお問い合わせください。



預かり保育

野洲市立幼稚園・こども園幼稚園部に在籍している園児を対象として、通常の保育時間の前後や長期休業期間に預かり保育を実施しています。

就労等の利用要件を満たし、利用を希望される方は、入園申し込みと同時に手続きができます。

詳しくは、「野洲市立幼稚園預かり保育のご案内」をご覧ください。

保育園・幼稚園の園見学を希望される場合は、各園にお問い合わせください。

入園申請等の問合せ

こども課 TEL：077-587-6052 FAX：077-586-2176

もうすぐ小学校

小学校へ入学するとき

新入学のお子さんの保護者に、入学する学校、入学期日を指定した「入学通知書」を1月頃に送付します。

名称	所在地	電話番号
中主小学校	西河原712番地	077-589-2012
篠原小学校	大篠原1414番地	077-587-0179
祇王小学校	上屋1169番地	077-587-0129

名称	所在地	電話番号
三上小学校	三上111番地	077-587-0049
野洲小学校	小篠原1147番地	077-587-0062
北野小学校	市三宅240番地	077-587-0058

就学援助制度

義務教育期間中に、経済的理由等により就学が困難と認められる児童、生徒の保護者に対し、学用品費、給食費、修学旅行費などの一部を援助する就学援助制度があります。詳しくは、学務課までお問い合わせください。

福祉医療費助成制度(小中学生)

福祉医療費受給券を発行し、下記自己負担金を除いた医療費(保険適用)を助成しています。(申請要)

自己負担金

通院：1診療報酬明細書当たり500円(調剤は自己負担なし)

入院：自己負担なし

お子さんの小中学校生活、友だち関係・親子関係に関すること、心配なこと、困っていることなどは、ふれあい教育相談センターに来所または電話でご相談ください。(事前予約要)

名称	内容
こころの教育相談	小中学生のいじめや不登校、学校や家庭生活などに関する心配や悩みについて、本人または保護者の相談と問題解決に向けた支援を行っています。
適応指導教室 (ドリーム教室)	学校に行きにくい、行けない小中学生のために学校以外の居場所として教室を設けています。人とかかわりや体験学習などをとおして自信回復を図り、次へのステップアップができる力を育みます。
家庭訪問型学習支援	深刻な不登校状態の小中学生や保護者のために、家庭を主な支援場所として、学習・生活・家庭支援を行います。社会的に自立する力をつけ、次へのステップにつなげます。

問合せ 学務課	TEL : 077-587-6017	FAX : 077-587-3835
保険年金課	TEL : 077-587-6081	FAX : 077-586-2177
ふれあい教育相談センター	TEL : 077-587-6925	FAX : 077-587-2004

野洲市こどもの家(学童保育所)

野洲市では、労働等により保護者が昼間家庭にいない小学生に対し、放課後等に安心・安全な居場所を提供するため、こどもの家を開設しています。対象は小学校1年生から6年生までです。(入所対象となる児童の要件があります。)

保育区分

通年保育・・・年間を通じての利用

季節保育・・・春・夏・冬休みの学校休業日の期間とその前後の給食がない日のみの利用

開所日・時間

●市内小学校における学校休業日と土曜日、春・夏・冬休みの学校休業日(日祝日・年末年始を除く)

*土曜日は、北野こどもの家で合同保育となります。

●市内小学校の振替休日などで開設の必要がある場合。

●学校休業日は、下校時から18:00まで

●学校休業日は、8:30から18:00まで

*7:30～8:30、18:00～19:00の延長保育があります。

入所申請について

4月から入所希望の場合、前年度の10月頃に入所説明会があり、入所申請期間は11月と12月頃です。

*必要書類・・・「野洲市こどもの家(学童保育所)入所申請書」・入所対象となる児童の要件を満たす証明書類(就労証明書等)

名称	電話番号	所在地
野洲第1こどもの家	077-586-2253	小篠原2142番地17(野洲文化小劇場前)
野洲第2こどもの家	077-586-1617	
野洲第3こどもの家	077-587-5913	
野洲第4こどもの家	077-587-5914	
野洲第5こどもの家	077-587-5915	
野洲第6こどもの家	077-587-5916	小篠原1156番地4(野洲小学校となり)
野洲第7こどもの家	077-586-6547	
三上第1・2こどもの家	077-587-4904	三上111番地(三上小学校内)
北野第1・2こどもの家	077-588-4402	市三宅248番地(北野小学校となり)
北野第3こどもの家	077-587-3583	市三宅252番地1(北野小学校敷地内)
北野第4こどもの家	077-587-3584	
祇王第1・2こどもの家	077-587-0353	上屋1295番地(祇王小学校となり)
祇王第3こどもの家	077-586-3411	上屋1295番地(祇王小学校敷地内)
祇王第4こどもの家	077-587-6464	
祇王第5こどもの家	077-587-6465	
祇王第6こどもの家	077-587-6466	大篠原1414番地(篠原小学校敷地内)
篠原第1・2こどもの家	077-588-1266	
中主第1・2こどもの家	077-589-6306	西河原712番地(中主小学校敷地内)
中主第3こどもの家	077-589-6673	
中主第4こどもの家	077-589-6674	

詳しくは、「野洲市ホームページ」「野洲市こどもの家入所申請のご案内」をご覧ください。

問合せ

こども課

TEL : 077-587-6052

FAX : 077-586-2176

野洲市社会福祉協議会

TEL : 077-589-4683

FAX : 077-589-5783

地域子ども教室

地域の様々な分野で活躍する大人の教育力を結集し、週末等における子どもたちの居場所づくりのため、各学区で開催しています。**【対象年齢:原則小学1年生以上】**

学区	地域子ども教室の名称	実施場所	問合せ
野洲	野洲学区わくわく子どもクラブ	コミュニティセンターやす	077-586-3864
三上	三上楽しいクラブ活動	コミュニティセンターみかみ	077-586-5234
祇王	ぎおう子ども体験教室	コミュニティセンターぎおう	077-586-3200
篠原	篠原地域子ども教室	コミュニティセンターしのはら	077-587-1444
北野	北野っ子フレンドリークラブ	コミュニティセンターきたの	077-586-2450
中主	中主(中里)地域子ども教室	コミュニティセンターなかさと	077-589-4740
	中主(兵主)地域子ども教室	コミュニティセンターひょうず	077-589-4010

★体験学習、遊び、スポーツなど、各地域で様々な教室を開催しています。

詳しい内容については、各実施場所へ直接お問い合わせください。(教室例:料理教室、茶道教室、将棋教室)

★利用者負担については、教室によって異なります。各実施場所へ直接お問い合わせください。



保育士、先輩ママ・パパからの子育てアドバイス

子育ては楽しいこともたくさんありますが、それと同じくらい悩んだり、迷ったりすることが日々あります。今しかない子育てが少しでも楽しいものになるように、子育て支援センターで出会ったお母さん、お父さんの声をヒントにささやかなアドバイスを記しました。子育てに悩んでいるのはあなた一人ではありませんよ。一緒に悩み歩みましょう。

0歳のころ

●泣くことは赤ちゃんのコミュニケーション

泣く時は下記のことを試してみましょう。

- ①オムツを替える。
- ②発熱がないか、体に異常がないかをみる。
- ③授乳をする。
- ④暑すぎたり寒すぎたりしないかみる。
- ⑤抱っこして揺らしたり、やさしくマッサージしたりしてふれあう。
- ⑥ベビーカーで散歩したり、チャイルドシートを使ってドライブする。
- ⑦やさしく声をかけたり歌を歌ったり、音のなるおもちゃでやさしくあやす。



でも、やっぱり泣き止まない、私まで泣きなくなってしまう、そんな時にはこう考えてみましょう。赤ちゃんは何も問題がなくても泣くことがあるのです。だからあまり心配しないで、

- ①深呼吸して一休みする。
- ②親しい人に電話などをして気分転換する。
- ③安全な場所に仰向けに寝かせ、少しその場を離れてみる。(数分間隔で様子を確認する)

乳幼児揺さぶられ症候群

赤ちゃんは激しく揺さぶられると、首の筋肉が未発達のために脳が衝撃を受けやすく、脳の損傷による重大な障害を負うことや、場合によっては命を落とすことがあります。赤ちゃんが泣きやまず、イライラすることは誰にでも起こりますが、赤ちゃんを決して揺さぶらないでください。



1歳のころ

●生活リズムを整えていきましょう

人間の体は25時間で一回りする体内時計があるそうですが、一日は24時間なので、合せていく必要があります。そのために

- ①決まった時刻に起こしましょう。朝の太陽の光を浴びられるよう、6時から8時くらいまでには起こしましょう。
- ②食事の時間を決めましょう。3食とおやつの時間を決めましょう。
- ③昼間はできるだけ体を使った活動ができるようにしましょう。
- ④決まった時刻に寝かしつけましょう。
21時くらいまでにはお布団で眠る体勢をつくり、お部屋を暗くしましょう。



●歯みがきにもチャレンジ

歯の生える時期は個人差があります。前歯が上下2本ずつ生えてきたら怪我に注意しながら歯ブラシを持たせてみましょう。上下合わせて8本になったら、1日1回寝る前に汚れを落としましょう。歯みがきが子どもにとって苦痛にならないように、遊びの一つとしてとらえられるように励ましてあげましょう。仕上げみがきは大人が丁寧にやりましょう。

2歳のころ

●「イヤイヤ」が始まります。2歳～4歳は第1次反抗期です。

2歳になると「もう赤ちゃんじゃない」という気持ちが育ち、何でも自分でやりたがったり、「イヤ!」と自己主張をする姿が出てきます。「イヤイヤ期」あるいは「魔の2歳児」とよく言われ、大人からすると反抗とも取れる言動がたくさんでてくるようになります。

- 言うことを聞いてくれないので困ってしまう。
- 何でも「イヤイヤ」で困ってしまう。
- 自分でやりたがるので時間がかかって困ってしまう。
- うまくできないと泣き叫ぶ。

でも、これは決して「ワガママ」ではありません。
好奇心や自主性が高まり、自己主張する力が育ってきたのです。
脳の発達が進んで順調であるという証拠です。
ですから、大らかに受けとめる必要があります。
そんな時には、こんなことを試してみましょう。

- 注意を他に向ける。
- 認めて言い聞かせる。
- じっくり付き合ってみる。
- 受け入れて見守る。

それでも、イライラしてしまうことは誰にでもあります。
自分の気持ちが収まらなかったり、手を上げてしまいそうな時は、
大きく深呼吸してその部屋から出てみましょう。
日頃のお母さん、お父さんの心構えとしては

- ①心に余裕を持つため、ストレスをためないようにする。
- ②子育てを完璧にしようとしなない。

悩んでいるのは一人ではない、ということを心に留めておきましょう。



成長の個人差は当然!! あまり心配しすぎないで!

人はひとりずつ違って当たり前だと分かっているのに、つい比べたくなるのが親心。「○○ちゃんはもうできているのに」「お姉ちゃんの時はできたのに」と周りや比べて心配したり焦ったりすることもあるかと思います。発達の目安となる母子健康手帳を見たり、乳幼児健診時などに相談したりしましょう。スマートフォンなどで調べることもできますが、かえって不安になることもあるので頼り過ぎないことです。気になる時は子育て支援センターの「子育て相談」P9や健康推進課の「すこやか相談」P8をご利用ください。

●たくさんほめて、少し叱って子育てしたい！でも難しい・・・

子どもは大好きなお母さん、お父さんから「ほめられたい」「認められたい」と願っています。私たち大人だって同じですね。上手にたくさんほめて認めて、少し叱って子育てができると良いですね。でも現実には、「いつも怒ってばかりで子どもの寝顔を見て反省しています。」という声をたくさん聞きます。色々な日があると思いますが、怒ってばかりいたなと思った日には、特に子どもに「お母さん(お父さん)怒ってばかりだったけど○○ちゃんのこと好きだよ！」と声に出して伝え、ぎゅっと抱きしめてあげましょう。

ほめ方、叱り方の大原則

- その時すぐに！タイミングを逃さない。
- 人と比べて、ほめたり叱ったりしない。
- 心をこめてほめ、真剣に叱った後はスキンシップを必ず取る。

こんなときは・・・

「口で言っても聞かないから、イライラしてついおしりを叩いてしまいました。これって体罰？虐待ですよね？」と話してくださいのお母さんがいます。

“イライラしてつい”と言うのは感情的になってしまっているということです。そういう時は深呼吸してその場を離れるほうが良いでしょう。体罰は子どもに恐怖心を与え、子どもの言動をコントロールしようとするものです。即効性があるので、それを使っていると他の方法が分からなくなってしまいます。そして、それはエスカレートする危険性をはらんでいます。私たちはそのことをしっかり頭に置かなくてはなりません。

(スーパーで走り回るわが子に対して)

「お店の人に怒られるよ」と言うのではなく「人に当たったら危ないからね」と理由を伝えて、「走ったらダメ！」と否定するのではなく「手をつないで歩こうね」と望ましい行動を伝えましょう。

「うちの子ほめたくてもほめるところが無いんです」というお母さん。

ほめるところはいっぱいありますよ！当たり前になっていることをほめましょう。「ごはんいっぱい食べたね」「おはよう”言えたね”など。「すごい」「えらい！」も良いですが、できたら具体的にほめましょう。たくさんほめられた子は自分に自信を持ち「自己肯定感」が育つ元になります。



スマートフォンに子育てをさせないで

スマートフォンは大人にとっては便利なものですが、子育ての中でのスマートフォンやテレビ・DVDなどは慎重に使用しましょう。“ムズかる赤ちゃんに、子育てアプリの画面で応えることは赤ちゃんの健やかな成長をゆがめしまう可能性があります”と日本小児科医会は呼びかけています。



虐待予防



**ストップ!子ども虐待 ～子どもの笑顔はみんなの安心～
「もしや虐待では?」と思ったらご連絡ください!**

子ども虐待は、保護者(親や親に代わる養育者)が、子どもの身体や心を傷つける行為で、大きく4つに分類されています。これらが重複して起こっていることが少なくありません。

近くの子どもの様子が少しでも気になったら、迷わず連絡してください。子どもを虐待から救うことにつながります。

身体的虐待

子どもに対して、身体的に苦痛を与えたり、身体的暴力を与えることをいいます。中には、生命の危機を伴う場合があります。

(例)叩く、殴る、蹴る、首をしめるなどの暴力行為。タバコなどによるやけど。 など

性的虐待

子どもにとって明らかに過度の性的刺激を与えることをいいます。

(例)子どもにわいせつな行為(強要)をすること、又はさせること。性器や性交、ポルノなどを見せること。 など

ネグレクト(保護の怠慢・拒否)

子どもにとって必要なケアを与えないことをいいます。

(例) 食事を与えない、入浴をさせない(ひどく不潔にする)、適切な服装を与えない、病気でも病院に連れて行かない、長時間にわたって自宅や車に放置しておくこと。 など

心理的虐待

心理的な暴力や心理的な苦痛を与えることをいいます。

(例)無視や拒否的な態度をする、家族の中で孤立させられる、罵倒されるなど言葉によるおどし、他の兄弟と著しく差別される、子どもが同居する家庭におけるDV。 など



連絡先

野洲市家庭児童相談室

(月～金8:30～17:15)

TEL:077-587-6140

野洲市役所

(夜間/土・日・祝日)

TEL:077-587-1121(代表)

滋賀県虐待ホットライン

(24時間対応)

TEL:077-562-8996

児童相談所全国共通3桁ダイヤル

(24時間対応)

TEL:189「いちはやく」

どこに相談すればいい？

日々の生活の中で、「心配なこと」「困ったこと」「誰かの意見を聞きたいこと」はありませんか。

悩み事	相談機関	連絡先(電話・来所)	対応時間
乳幼児の生活・遊び・対人関係など	子育て支援センター	TEL:077-518-0830 FAX:077-518-0831	月～金 8:30～17:15
子育て・子どもの生活・ことば・園・学校・いじめ・不登校・非行・進路・家族関係・虐待など子どもや親の不安・悩み	こども課	TEL:077-587-6052 FAX:077-586-2176	月～金 8:30～17:15
	学務課	TEL:077-587-6017 FAX:077-587-3835	月～金 8:30～17:15
	家庭児童相談室	TEL:077-587-6140 FAX:077-586-2176	月～金 8:30～17:15
	ふれあい教育相談センター	TEL:077-587-6925 FAX:077-587-2004	月～金 8:30～17:15
妊娠期の生活や乳幼児の発達、発育に関する相談・健診・予防接種・離乳食・食事に関すること	健康推進課	TEL:077-588-1788 FAX:077-586-3668	月～金 8:30～17:15
子どもの発達に関すること	発達支援センター	TEL:077-587-0033 FAX:077-587-2004	月～金 8:30～17:15
子育て中の保護者の健康	健康推進課	TEL:077-588-1788 FAX:077-586-3668	月～金 8:30～17:15
障がい児のサービス利用に関すること	障がい福祉課	TEL:077-587-6087 FAX:077-586-2176	月～金 8:30～17:15
	地域生活支援室	TEL:077-587-6169 FAX:077-586-2176	月～金 8:30～17:15
ひとり親家庭の生活の安定や自立について	子育て家庭支援課	TEL:077-587-6884 FAX:077-586-2176	月～金 8:30～17:15
子どもに関すること、虐待、DV・女性相談	家庭児童相談室	TEL:077-587-6140 FAX:077-586-2176	月～金 8:30～17:15
	滋賀県中央こども家庭相談センター	TEL:077-564-7867	月～金 8:30～22:00
	女性相談専用	(来所は要予約)	月～金 9:15～16:00
子どもを守るホットライン(虐待通告)	滋賀県児童相談所	TEL・FAX: 077-562-8996	24時間対応
	児童相談所全国共通3桁ダイヤル	189	

それぞれの機関で相談をお受けしています。

子育てマップ



施設名	
36	野洲第1～6こどもの家
37	野洲第7こどもの家
38	三上第1・2こどもの家
39	北野第1～4こどもの家
40	祇王第1～6こどもの家
41	篠原第1・2こどもの家
42	中主第1～4こどもの家



子どもの具合が悪くなったら



こどもの救急

厚生労働省研究班公益社団法人日本小児学会が
監修しているホームページがあります。

「こども救急」<http://www.kodomo-qq.jp>

小児 救急電話相談



#8000

休日や夜間のお子さんの急病や怪我で病院に
行ったほうがよいか判断に迷った時に、症状に
応じた適切な対処の仕方や、受診する病院など
のアドバイスを受けることができます。

- 〈受付時間〉 平日・土曜日 / 午後6時から翌朝8時
日曜日、祝日、年末年始(12月29日～1月3日) / 9:00から翌朝8:00
- 〈電話〉 一般のプッシュ回線、携帯電話、公衆電話 / **#8000**
一般電話のダイヤル回線、IP電話 / **077-524-7856**
- 〈対象者〉 県内在住の15歳以下のお子さんと、その家族

医療ネット 滋賀



急に具合が悪くなったとき、今診てもらえる医療機関を探せます。
自動音声で365日 24時間案内します。



地域	電話番号
野洲市、守山市、栗東市、草津市	077-553-3799
湖南市、甲賀市	0748-62-3799
近江八幡市、東近江市、蒲生郡	0748-23-3799

パソコン・携帯電話から探索 <http://www.shiga.iryu-navi.jp/>

日曜日や 祝日の急診は



かぜやじんましん、お子さんの軽度の発熱疾患など、自力により受診可能な比較的軽い症状
の場合は、二次救急・小児救急当番病院ではなく、かかりつけ医(開業医師)か下記の診療所
を受診してください。

湖南広域休日急病診療所

- 〈所在地〉 栗東市大橋2丁目7番3号(済生会滋賀県病院前)
- 〈連絡先〉 077-551-1599
- 〈診療日時〉 日曜日、祝日、年末年始 10:00～22:00
(受付 9:30～21:30)
- 〈診療科目〉 主に小児科・内科
- *必ず、来所される前に電話で確認してから受診してください。